

第89期末（2024年11月15日）

基準価額 7,587円

純資産総額 733百万円

第88期～第89期
（2024年5月16日～2024年11月15日）

騰落率 0.5%

分配金合計 40円

（注）騰落率は分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン

追加型投信／海外／債券

運用報告書（全体版）

作成対象期間：2024年5月16日～2024年11月15日

第88期（決算日 2024年8月15日）

第89期（決算日 2024年11月15日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン」は、このたび第89期の決算を行いました。

当ファンドは、「ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド」受益証券への投資を通じて、実質的に主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に投資することにより、セクター・銘柄を選択し、幅広く分散投資することで、中長期的に安定した収益の確保および信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

（9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



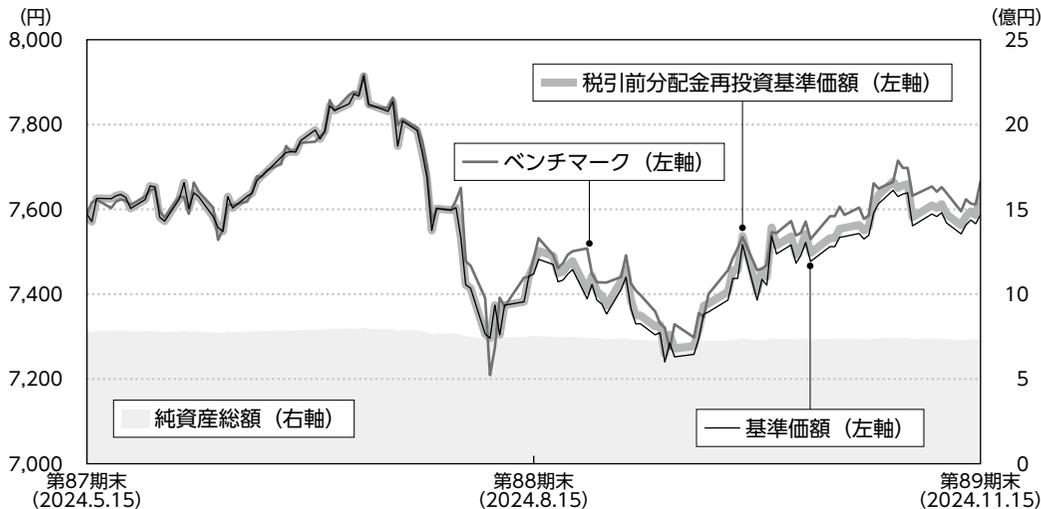
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2024年5月16日～2024年11月15日

基準価額等の推移



第88期首	7,589円	既払分配金	40円
第89期末	7,587円	騰落率 (分配金再投資ベース)	0.5%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) ベンチマークはブルームバーグ汎欧州総合インデックス(円換算ベース)で、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。なおベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 当作成期初から7月上旬にかけて、欧州中央銀行(ECB)の金融引き締めにより前向きな姿勢や日銀の利上げに慎重な姿勢などから、ユーロ高円安およびイギリス・ポンド高円安が進行したこと
- ・ 9月中旬から当作成期末にかけてユーロ圏の景気減速懸念が後退したこと、また、インフレ長期化観測が高まったことなどを背景にユーロ高円安となったことや、イギリスの金利上昇などからイギリス・ポンド高円安となったこと

<下落要因>

- ・ 7月中旬から9月上旬にかけて、ユーロ圏景況感指数が下振れたことなどから景気減速懸念が高まりユーロ安円高となったことや、日銀の追加利上げが意識されたことなどからイギリス・ポンド安円高となったこと

1万口当たりの費用明細

項目	第88期～第89期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	48円	0.637%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は7,553円です。
(投信会社)	(27)	(0.360)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(19)	(0.249)	購入後の情報提供、運用報告書各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(2)	(0.028)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	2	0.023	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
(保管費用)	(1)	(0.017)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.005)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.001)	<ul style="list-style-type: none"> ・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	50	0.661	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

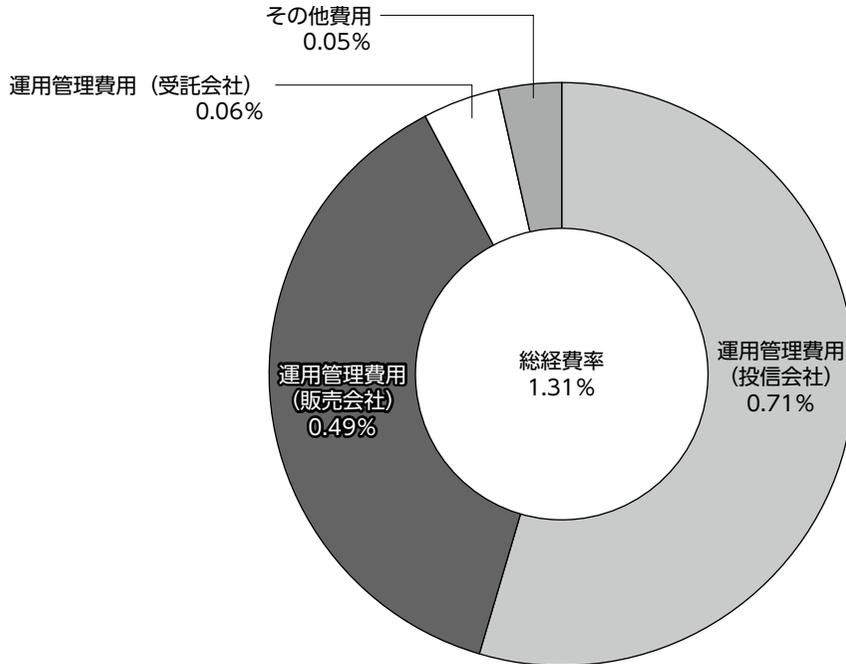
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.31%**です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

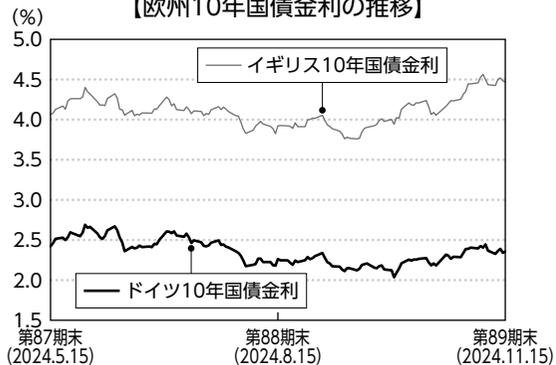
(注3) 各比率は年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

投資環境

欧州債券市況

【欧州10年国債金利の推移】



(注) ブルームバークのデータを使用しています。

ドイツ10年国債金利は当作成期を通じてみるとおおむね横ばい推移となりました。当作成期初以降、米金利の上昇やドイツのインフレ指標の上振れなどが上昇圧力となり金利は上昇しました。6月中旬以降はフランス総選挙に対する不透明感や米インフレ鈍化等から低下基調となり、その後も9月の米利下げ開始観測が強まる中で米金利に追随するかたちでドイツ金利はさらに低下しました。10月初旬から当作成期末にかけては、ユーロ圏の実質域内総生産（GDP）速報値が市場予想を上回り景気減速懸念が後退したことや、10月のユーロ圏消費者物価指数（CPI）速報値が前年同月比で加速したことからインフレ長期化観測が高まり、ドイツ金利は上昇する展開となりました。

イギリス10年国債金利は当作成期を通じてみると上昇しました。当作成期初から9月上旬にかけては、ECBが利下げを行い、米年内利下げ観測が高まる中、金利は低下基調で推移しました。9月中旬から当作成期末にかけては、米金利の上昇に連動するかたちでイギリス金利も上昇基調で推移しました。

欧州為替市況

【為替レートの推移】



(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

ユーロ／円相場は当作成期を通じてみるとユーロ安円高となりました。当作成期初から7月上旬にかけては、ECBの金融引き締めに向き姿勢や日銀の国債買入れオペ減額決定の先送りなどからユーロ高円安が進行しました。7月中旬から9月上旬にかけては、ユーロ圏景況感指数が下振れたことから景気減速懸念が高まったことや米国の低調な経済指標を受けた欧米金利低下に伴い、ユーロ安円高となりました。9月中旬から当作成期末にかけては、7-9月期のユーロ圏GDP速報値が市場予想より上振れたことを受けてユーロ圏の景気減速懸念が後退したことや、10月のユーロ圏CPIの前年同月比伸び率が前月から加速したことによるインフレ長期化懸念の高まりなどを背景に、ユーロ高円安となりました。

イギリス・ポンド／円相場は当作成期を通じてみるとイギリス・ポンド高円安となりました。当作成期初から7月上旬にかけては、日銀の利上げに慎重な姿勢などを背景にイギリス・ポンド高円安基調で推移しました。7月中旬から9月上旬にかけては、日銀の追加利上げが意識されたことから、イギリス・ポンド安円高となりました。9月中旬から当作成期末にかけては、米金利上昇に連動したイギリス金利の上昇や、日銀の追加金融引き締め観測の後退などにより、イギリス・ポンド高円安基調で推移しました。

ポートフォリオ

■当ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、当ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、当ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

■マザーファンド

主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に分散投資することで、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努め、中長期的な信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

当マザーファンドのポートフォリオの内容については、運用委託先であるザ・パトナム・アドバイザー・カンパニー・エルエルシーのデータに基づき作成しています（一部データを除きます）。

当作成期末の保有債券は、組入比率の高い順に国債（55.0%）、投資適格社債（41.7%）、エマージング債券（0.8%）としています。投資適格社債の組み入れを対ベンチマーク比で多めの配分とした一方、政府・国際機関債等を少なめの配分としました。前作成期末と比較すると国債の配分をやや引き上げ、投資適格社債の配分をやや引き下げました。

当作成期のデュレーションは対ベンチマーク比で中立近辺に調整し、平均格付は前作成期末より引き続き「A格」としています。

（注1）比率は外貨建資産に対する評価額比です。

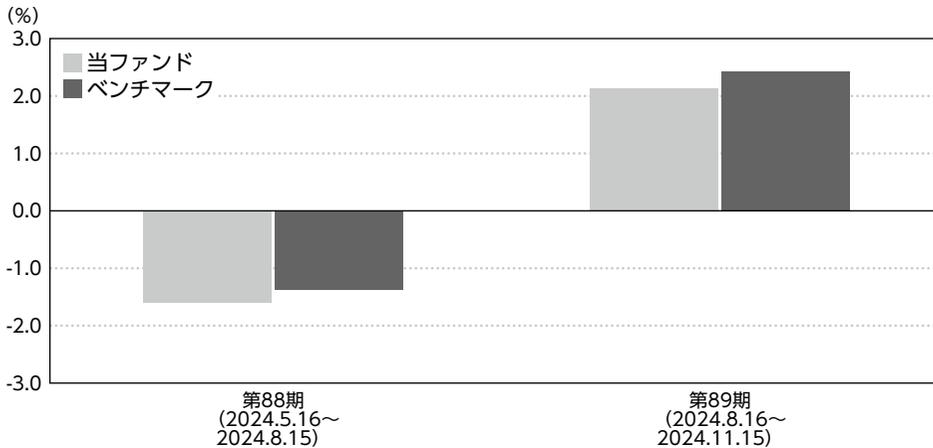
（注2）デュレーションとは、債券投資におけるリスク度合いを表す主要な指標の一つで、金利変動に対する債券価格の反応の大きさ（リスクの大きさ）を表します。デュレーションが長いほど、金利変動に対する債券価格の反応は大きくなります。以下同じです。

（注3）原則として格付はムーディーズ社、S & P社、フィッチ社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当ファンドにかかる格付ではありません。

*ベンチマークはブルームバーグ汎欧州総合インデックス（円換算ベース）です。ベンチマークの詳細につきましては、後掲の「指数に関して」をご参照ください。

ベンチマークとの差異



当作成期の税引前分配金再投資基準価額騰落率は+0.5%となり、ベンチマーク騰落率(+1.0%)を下回りました。

これは当ベビーファンドにおいて信託報酬等の費用を控除した影響などによるものです。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

分配金

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第88期 2024年5月16日～2024年8月15日	第89期 2024年8月16日～2024年11月15日
当期分配金（税引前）	20円	20円
対基準価額比率	0.27%	0.26%
当期の収益	20円	20円
当期の収益以外	-	-
翌期繰越分配対象額	158円	178円

(注1) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■当ファンド

引き続き、マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に投資することにより、セクター・銘柄を選択し、幅広く分散投資することで、中長期的に安定した収益の確保および信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。

■マザーファンド

欧州経済については、ユーロ圏の2024年7－9月期の実質GDP成長率（速報値）が前期比+0.4%となり、4－6月期（同+0.2%）から成長ペースが加速していることから、景気が拡大しています。ECBは10月の理事会で政策金利を0.25%引き下げており、インフレの下振れに警戒感を強めています。12月に予定されている理事会においても0.5%の大幅利下げが行われる可能性があり、引き続きECBの金融政策の動向を注視していきます。

今後の運用については、金利変動リスクの大きさを示すデュレーションは、対ベンチマーク比で現在は中立近辺に調整していますが、市場動向に応じて調整します。国・地域別配分は、対ベンチマーク比で現在はスイス等を多め、ドイツ等を少なめとしています。機動的に調整を行います。債券種別配分は、対ベンチマーク比で引き続き、投資適格社債の組み入れを多め、政府・国際機関債等の組み入れを少なめとする方針です。

ファンドデータ

当ファンドの組入資産の内容

組入ファンド

	第89期末 2024年11月15日
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

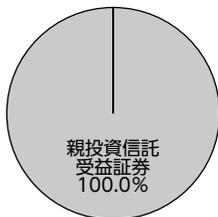
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

純資産等

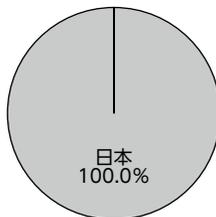
項目	第88期末 2024年8月15日	第89期末 2024年11月15日
純資産総額	753,154,083円	733,795,084円
受益権総口数	1,011,265,578口	967,140,207口
1万口当たり基準価額	7,448円	7,587円

(注) 当作成期間（第88期～第89期）中における追加設定元本額は20,262,607円、同解約元本額は79,422,570円です。

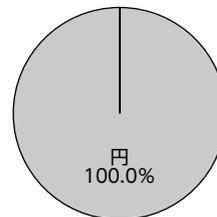
資産別配分



国別配分



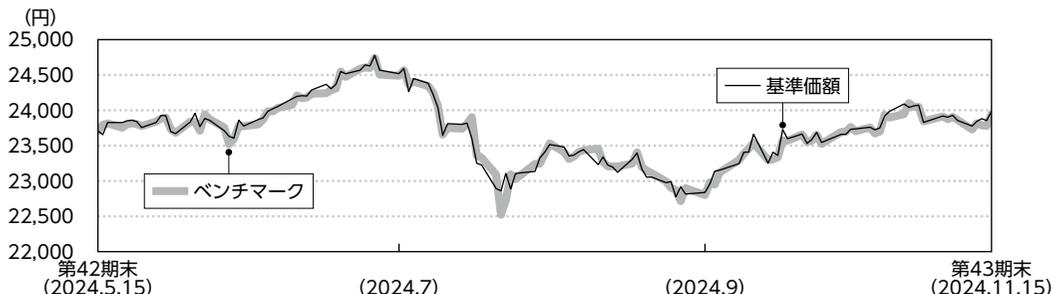
通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年11月15日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■ 上位銘柄

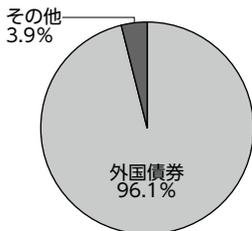
銘柄名	通貨	比率
BUONI POLIENNALI DEL TES 6.5% 2027/11/1	ユーロ	4.6%
UK TREASURY 3.25% 2044/1/22	イギリス・ポンド	3.9
CITIGROUP INC 1.5% 2028/10/26	ユーロ	3.5
NETFLIX INC 3.625% 2030/6/15	ユーロ	3.4
UK TREASURY 0.375% 2026/10/22	イギリス・ポンド	3.3
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND 2.5% 2044/7/4	ユーロ	3.2
UBS GROUP AG 0.625% 2033/2/24	ユーロ	3.0
FRANCE (GOVT OF) 0.5% 2029/5/25	ユーロ	2.9
BUONI POLIENNALI DEL TES 1.65% 2032/3/1	ユーロ	2.7
JPMORGAN CHASE & CO 3.761% 2034/3/21	ユーロ	2.5
組入銘柄数		70

■ 1万口当たりの費用明細

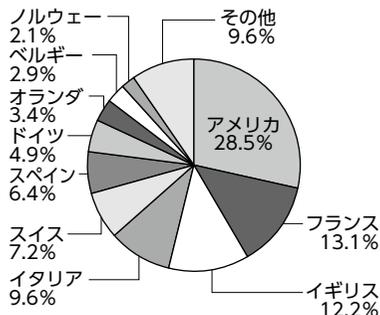
2024.5.16～2024.11.15

項目	金額
その他費用 (保管費用)	4円 (4)
(その他)	(0)
合計	4

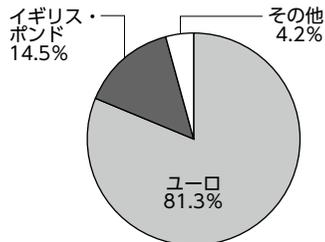
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2024年11月15日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考) 基準価額+ 累計分配金	ベンチマーク	期中 騰落率	債券 組入比率	純資産 総額
	円	円	%	円		%		
80期(2022年8月15日)	6,641	30	△0.1	15,836	22,390	0.8	95.6	百万円 778
81期(2022年11月15日)	6,444	30	△2.5	15,669	21,891	△2.2	96.5	753
82期(2023年2月15日)	6,290	20	△2.1	15,535	21,407	△2.2	95.6	734
83期(2023年5月15日)	6,542	20	4.3	15,807	22,280	4.1	96.4	760
84期(2023年8月15日)	6,928	20	6.2	16,213	23,770	6.7	96.2	789
85期(2023年11月15日)	7,190	20	4.1	16,495	24,806	4.4	95.3	799
86期(2024年2月15日)	7,270	20	1.4	16,595	25,280	1.9	96.1	785
87期(2024年5月15日)	7,589	20	4.7	16,934	26,522	4.9	96.7	778
88期(2024年8月15日)	7,448	20	△1.6	16,813	26,156	△1.4	96.2	753
89期(2024年11月15日)	7,587	20	2.1	16,972	26,790	2.4	96.1	733

(注1) 基準価額の騰落率は分配金(税引前)込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額(分配落)に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注5) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

当作成期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	債券 組入比率
		%		%	
(期首)	円	%		%	%
2024年5月15日	7,589	—	26,522	—	96.7
5月末	7,572	△0.2	26,491	△0.1	95.2
6月末	7,762	2.3	27,108	2.2	96.2
7月末	7,533	△0.7	26,738	0.8	96.8
(期末)					
2024年8月15日	7,468	△1.6	26,156	△1.4	96.2
(期首)					
2024年8月15日	7,448	—	26,156	—	96.2
8月末	7,353	△1.3	25,957	△0.8	95.4
9月末	7,386	△0.8	26,060	△0.4	94.3
10月末	7,639	2.6	26,902	2.9	95.4
(期末)					
2024年11月15日	7,607	2.1	26,790	2.4	96.1

(注) 期末基準価額は分配金(税引前)込み、騰落率は期首比です。

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2024年5月16日～2024年11月15日

	第88期～第89期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	千口 6,458	千円 15,345	千口 29,022	千円 68,558

(注) 単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2024年5月16日～2024年11月15日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2024年11月15日現在

種類	第87期末	第89期末	
	口数	口数	評価額
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	千口 328,499	千口 305,935	千円 733,816

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当作成期末におけるニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド全体の口数は369,291千口です。

投資信託財産の構成

2024年11月15日現在

項目	第89期末	
	評価額	比率
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	千円 733,816	% 99.4
コール・ローン等、その他	4,340	0.6
投資信託財産総額	738,157	100.0

(注1) 外貨建資産は、当作成期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお11月15日における邦貨換算レートは、1米ドル156.84円、1イギリス・ポンド198.61円、1スイス・フラン176.09円、1デンマーク・クローネ22.13円、1ノルウェー・クローネ14.08円、1スウェーデン・クローナ14.27円、1ポーランド・ズロチ38.188円、1ユーロ165.12円です。

(注2) ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（887,276千円）の投資信託財産総額（888,999千円）に対する比率は99.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

項目	(2024年8月15日) (2024年11月15日)現在	
	第88期末	第89期末
(A) 資産	757,691,052円	738,157,201円
コール・ローン等	2,347,130	2,291,491
ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド(評価額)	753,176,610	733,816,588
未収入金	2,167,312	2,049,122
(B) 負債	4,536,969	4,362,117
未払収益分配金	2,022,531	1,934,280
未払解約金	15,327	64,216
未払信託報酬	2,477,613	2,343,295
その他未払費用	21,498	20,326
(C) 純資産総額(A - B)	753,154,083	733,795,084
元本	1,011,265,578	967,140,207
次期繰越損益金 △	258,111,495	△233,345,123
(D) 受益権総口数	1,011,265,578口	967,140,207口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,448円	7,587円

(注1) 当作成期首元本額 1,026,300,170円
 当作成期中追加設定元本額 20,262,607円
 当作成期中一部解約元本額 79,422,570円

(注2) 元本の欠損
 当作成期末の純資産総額は元本額を下回っており、その差額は233,345,123円です。

損益の状況

(第88期 2024年5月16日～2024年8月15日)
 (第89期 2024年8月16日～2024年11月15日)

項目	第88期	第89期
(A) 配当等収益	257円	515円
受取利息	257	515
(B) 有価証券売買損益 △	9,832,557	17,757,537
売買益	348,872	18,185,907
売買損 △	10,181,429	△ 428,370
(C) 信託報酬等 △	2,499,111	△ 2,363,621
(D) 当期損益金(A + B + C) △	12,331,411	15,394,431
(E) 前期繰越損益金	1,235,746	△ 12,415,682
(分配準備積立金) (8,418,178)	(8,158,140)
(繰越欠損金) (△	7,182,432)	(△ 20,573,822)
(F) 追加信託差損益金* △	244,993,299	△234,389,592
(配当等相当額) (7,415,406)	(7,184,385)
(売買損益相当額) (△	252,408,705)	(△241,573,977)
(G) 合計(D + E + F) △	256,088,964	△231,410,843
(H) 収益分配金 △	2,022,531	△ 1,934,280
次期繰越損益金(G + H)	△258,111,495	△233,345,123
追加信託差損益金	△244,993,299	△234,389,592
(配当等相当額) (7,422,773)	(7,192,164)
(売買損益相当額) (△	252,416,072)	(△241,581,756)
分配準備積立金	8,619,745	10,102,376
繰越欠損金 △	21,737,941	△ 9,057,907

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注5) 当作成期の信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するために要した費用は1,239,091円です。

分配金の計算過程

項目	第88期	第89期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,224,098円	3,878,516円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	7,422,773円	7,192,164円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	8,418,178円	8,158,140円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	18,065,049円	19,228,820円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	178.64円	198.82円
(g) 分配金	2,022,531円	1,934,280円
(h) 分配金(1万口当たり)	20円	20円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券	
信 託 期 間	無期限	
運 用 方 針	<p>①ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に投資することにより、セクター・銘柄を選択し、幅広く分散投資することで、中長期的に安定した収益の確保および信託財産の成長を図ることを目標に運用を行います。外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジ（為替リスクの回避）を行いません。運用の指図に関する権限の一部をザ・パトナム・アドバイザー・カンパニー・エルエルシーに委託します。</p> <p>②ブルームバーグ汎欧州総合インデックス（円換算ベース）をベンチマークとし、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に努めます。</p>	
主要運用対象	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド受益証券
	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	主にユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等
運用方法	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン	<p>以下の様な投資制限のもと運用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド	<p>以下の様な投資制限のもと運用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 ・外貨建資産への投資には、制限を設けません。
分 配 方 針	<p>毎決算時に、原則として経費控除後の利子等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p>	

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン マザーファンド

運用報告書

第 43 期

(計算期間：2024年5月16日～2024年11月15日)

運用方針	<p>①主にユーロ建ての欧州の公社債に分散投資を行い、中長期的に安定した収益の確保および信託財産の成長を図ることを目標とした運用を行います。</p> <p>外貨建資産につきましては、原則として為替ヘッジを行いません。</p>	主要運用 対象	<p>主にユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等</p>
	<p>②ブルームバーグ汎欧州総合インデックス（円換算ベース）をベンチマークとし、インカム・ゲイン（利子・配当等収益）を中心とした収益の確保に努めます。</p> <p>③運用にあたってはザ・パトナム・アドバイザリー・カンパニー・エルエルシーに運用指図に関する権限（国内の短期金融資産の運用の指図に関する権限を除きます）を委託します。</p>		運用方法



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

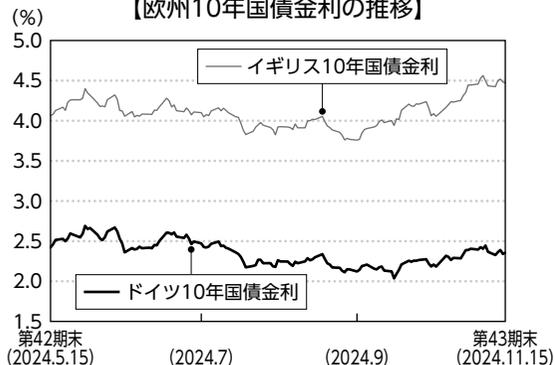
運用経過

2024年5月16日～2024年11月15日

投資環境

欧州債券市況

【欧州10年国債金利の推移】



(注) ブルームバーグのデータを使用しています。

ドイツ10年国債金利は期を通じてみるとおおむね横ばい推移となりました。期初以降、米金利の上昇やドイツのインフレ指標の上振れなどが上昇圧力となり金利は上昇しました。6月中旬以降はフランス総選挙に対する不透明感や米インフレ鈍化等から低下基調となり、その後も9月の米利下げ開始観測が強まる中で米金利に追随するかたちでドイツ金利はさらに低下しました。10月初旬から当期末にかけては、ユーロ圏の実質域内総生産（GDP）速報値が市場予想を上回り景気減速懸念が後退したことや、10月のユーロ圏消費者物価指数（CPI）速報値が前年同月比で加速したことからインフレ長期化観測が高まり、ドイツ金利は上昇する展開となりました。

イギリス10年国債金利は期を通じてみると上昇しました。期初から9月上旬にかけては、ECBが利下げを行い、米年内利下げ観測が高まる中、金利は低下基調で推移しました。9月中旬から当期末にかけては、米金利の上昇に連動するかたちでイギリス金利も上昇基調で推移しました。

■ 欧州為替市況

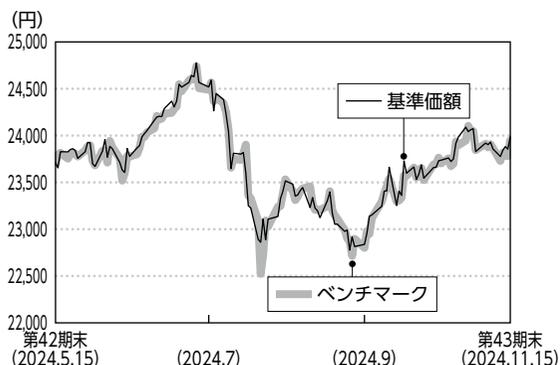


(注) 対顧客電信売買相場仲値のデータを使用しています。

ユーロ／円相場は期を通じてみるとユーロ安円高となりました。期初から7月上旬にかけては、ECBの金融引き締めに向き姿勢や日銀の国債買い入れオペ減額決定の先送りなどからユーロ高円安が進行しました。7月中旬から9月上旬にかけては、ユーロ圏景況感指数が下振れたことから景気減速懸念が高まったことや米国の低調な経済指標を受けた欧米金利低下に伴い、ユーロ安円高となりました。9月中旬から当期末にかけては、7-9月期のユーロ圏GDP速報値が市場予想より上振れたことを受けてユーロ圏の景気減速懸念が後退したことや、10月のユーロ圏CPIの前年同月比伸び率が前月から加速したことによるインフレ長期化懸念の高まりなどを背景に、ユーロ高円安となりました。

イギリス・ポンド／円相場は期を通じてみるとイギリス・ポンド高円安となりました。期初から7月上旬にかけては、日銀の利上げに慎重な姿勢などを背景にイギリス・ポンド高円安基調で推移しました。7月中旬から9月上旬にかけては、日銀の追加利上げが意識されたことから、イギリス・ポンド安円高となりました。9月中旬から当期末にかけては、米金利上昇に連動したイギリス金利の上昇や、日銀の追加金融引き締め観測の後退などにより、イギリス・ポンド高円安基調で推移しました。

■ 基準価額等の推移



(注) ベンチマークは前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

■ 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 期初から7月上旬にかけて、欧州中央銀行 (ECB) の金融引き締めに向き姿勢や日銀の利上げに慎重な姿勢などから、ユーロ高円安およびイギリス・ポンド高円安が進行したこと
- ・ 9月中旬から当期末にかけてユーロ圏の景気減速懸念が後退したこと、また、インフレ長期化観測が高まったことなどを背景にユーロ高円安となったことや、イギリスの金利上昇などからイギリス・ポンド高円安となったこと

<下落要因>

- ・ 7月中旬から9月上旬にかけて、ユーロ圏景況感指数が下振れたことなどから景気減速懸念が高まりユーロ安円高となったことや、日銀の追加利上げが意識されたことなどからイギリス・ポンド安円高となったこと

ポートフォリオ

主にユーロ建ての多種多様な債券（欧州の国債、政府機関債、モーゲージ証券、投資適格社債、ハイイールド社債等）に分散投資することで、インカム・ゲインを中心とした収益の確保に努め、中長期的な信託財産の成長を図ることを目標に運用を行いました。

当マザーファンドのポートフォリオの内容については、運用委託先であるザ・パトナム・アドバイザー・カンパニー・エルエルシーのデータに基づき作成しています（一部データを除きます）。

当期末の保有債券は、組入比率の高い順に国債（55.0%）、投資適格社債（41.7%）、エマージング債券（0.8%）としています。投資適格社債の組み入れを対ベンチマーク比で多めの配分とした一方、政府・国際機関債等を少なめの配分としました。前期末と比較すると国債の配分をやや引き上げ、投資適格社債の配分をやや引き下げました。

当期のデュレーションは対ベンチマーク比で中立近辺に調整し、平均格付は前期末より引き続き「A格」としています。

(注1) 比率は外貨建資産に対する評価額比です。

(注2) デュレーションとは、債券投資におけるリスク度合いを表す主要な指標の一つで、金利変動に対する債券価格の反応の大きさ（リスクの大きさ）を表します。デュレーションが長いほど、金利変動に対する債券価格の反応は大きくなります。以下同じです。

(注3) 原則として格付はムーディーズ社、S & P社、フィッチ社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、当マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当マザーファンドにかかる格付ではありません。

ベンチマークとの差異

当期の基準価額騰落率は+1.2%となり、ベンチマーク騰落率（+1.0%）を上回りました。これは投資適格社債への多めの配分などがプラスになったことによるものです。

今後の運用方針

欧州経済については、ユーロ圏の2024年7－9月期の実質GDP成長率（速報値）が前期比+0.4%となり、4－6月期（同+0.2%）から成長ペースが加速していることから、景気が拡大しています。ECBは10月の理事会で政策金利を0.25%引き下げしており、インフレの下振れに警戒感を強めています。12月に予定されている理事会においても0.5%の大幅利下げが行われる可能性があり、引き続きECBの金融政策の動向を注視していきます。

今後の運用については、金利変動リスクの大きさを示すデュレーションは、対ベンチマーク比で現在は中立近辺に調整していますが、市場動向に応じて調整します。国・地域別配分は、対ベンチマーク比で現在はスイス等を多め、ドイツ等を少なめとしています。機動的に調整を行います。債券種別配分は、対ベンチマーク比で引き続き、投資適格社債の組み入れを多め、政府・国際機関債等の組み入れを少なめとする方針です。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中	ベンチマーク	期中	債券 組入比率	純資産 総額
		騰落率		騰落率		
	円	%		%	%	百万円
39期(2022年11月15日)	19,411	△ 2.0	18,308	△ 1.5	96.5	926
40期(2023年5月15日)	19,957	2.8	18,634	1.8	96.4	924
41期(2023年11月15日)	22,202	11.2	20,746	11.3	95.3	972
42期(2024年5月15日)	23,710	6.8	22,181	6.9	96.7	952
43期(2024年11月15日)	23,986	1.2	22,405	1.0	96.1	885

(注) ベンチマークは設定時を10,000として指数化しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	ベンチマーク	騰落率	債券 組入比率
		%		%	
(期首) 2024年5月15日	23,710	—	22,181	—	96.7
5月末	23,671	△0.2	22,155	△0.1	95.2
6月末	24,288	2.4	22,671	2.2	96.2
7月末	23,599	△0.5	22,362	0.8	96.8
8月末	23,123	△2.5	21,709	△2.1	95.4
9月末	23,252	△1.9	21,795	△1.7	94.3
10月末	24,073	1.5	22,499	1.4	95.4
(期末) 2024年11月15日	23,986	1.2	22,405	1.0	96.1

(注) 騰落率は期首比です。

1万口当たりの費用明細

2024年5月16日～2024年11月15日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用	4円	0.018%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.017)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.001)	・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	4	0.018	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（23,709円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2024年5月16日～2024年11月15日

公社債

			買付額	売付額	
外国	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	
			10	20	
	スイス	国債証券	千スイス・フラン	千スイス・フラン	
			40	67	
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデン・クローナ	千スウェーデン・クローナ	
			530	794	
	ユーロ	オランダ	千ユーロ	千ユーロ	
			—	8	
				—	—
					(200)
	フランス	国債証券	49	66	
	ドイツ	国債証券	59	144	
	スペイン	国債証券	—	11	
	オーストリア	国債証券	—	30	
	その他	社債券	309	317	

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 地域は発行通貨によって区分しています。また、その他には国際機関等を含みます。以下同じです。

(注3) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注4) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2024年5月16日～2024年11月15日

公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
NETFLIX INC	28,725	JPMORGAN CHASE & CO	37,370
JPMORGAN CHASE & CO	21,998	AMERICAN TOWER CORP	15,697
FRANCE (GOVT OF)	8,533	SWITZERLAND	11,554
SWEDISH GOVERNMENT	7,517	FRANCE (GOVT OF)	11,418
SWITZERLAND	6,857	SWEDISH GOVERNMENT	11,259
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	5,063	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	11,149
BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	4,866	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	10,516
UK TREASURY	2,012	REPUBLIC OF AUSTRIA	4,975
—	—	UK TREASURY	4,181
		BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1,764

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれていません）で、外国公社債は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

組入有価証券明細表

2024年11月15日現在

外国（外貨建）公社債

区分	当期末								
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率			
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満	
イギリス	千イギリス・ポンド 710	千イギリス・ポンド 639	千円 126,939	% 14.3	% -	% 7.0	% 4.0	% 3.3	
スイス	千スイス・フラン 80	千スイス・フラン 86	15,317	1.7	-	1.5	0.2	-	
デンマーク	千デンマーク・クローネ 210	千デンマーク・クローネ 230	5,111	0.6	-	0.3	0.3	-	
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 200	千ノルウェー・クローネ 189	2,663	0.3	-	-	0.3	-	
スウェーデン	千スウェーデン・クローナ 630	千スウェーデン・クローナ 621	8,872	1.0	-	0.1	0.9	-	
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 170	千ポーランド・ズロチ 172	6,592	0.7	-	-	0.7	-	
ユーロ 圏	千ユーロ	千ユーロ							
	アイルランド	50	46	7,680	0.9	-	0.2	0.7	-
	オランダ	190	183	30,363	3.4	-	2.7	0.5	0.2
	ベルギー	150	157	25,957	2.9	-	1.5	-	1.5
	フランス	730	702	115,977	13.1	-	7.0	5.9	0.2
	ドイツ	285	264	43,607	4.9	-	4.9	-	-
	ポルトガル	60	51	8,562	1.0	-	1.0	-	-
	スペイン	330	341	56,358	6.4	-	3.1	3.1	0.2
	イタリア	500	516	85,287	9.6	-	5.1	4.6	-
	フィンランド	40	34	5,702	0.6	-	0.6	-	-
	オーストリア	50	46	7,627	0.9	-	-	0.9	-
その他	1,900	1,807	298,413	33.7	-	17.2	12.4	4.1	
合計	-	-	851,037	96.1	-	52.2	34.5	9.4	

(注1) 外貨建金額は、原則として証券会社、価格情報会社等より入手した時価により評価したものです。また邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する邦貨換算金額（評価額）の比率です。

(注3) 格付については証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド

(外国公社債の内訳)

銘柄名		利率	償還年月日	額面金額	評価額	
					千円	邦貨換算金額
イギリス		%		千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円
国債証券	UK TREASURY	0.3750	2026/10/22	160	148	29,560
	UK TREASURY	6.0000	2028/12/07	80	85	16,938
	UK TREASURY	4.5000	2034/09/07	80	80	15,914
	UK TREASURY	3.2500	2044/01/22	220	175	34,815
	UK TREASURY	4.0000	2060/01/22	40	34	6,797
	UK TREASURY	2.5000	2065/07/22	10	5	1,178
	UK TREASURY	3.5000	2068/07/22	20	15	3,045
社債券	APPLE INC	3.0500	2029/07/31	100	94	18,690
小計		-	-	-	-	126,939
スイス				千スイス・フラン	千スイス・フラン	
国債証券	SWITZERLAND	4.0000	2028/04/08	10	11	1,985
	SWITZERLAND	0.5000	2030/05/27	40	40	7,135
	SWITZERLAND	1.5000	2042/04/30	30	35	6,195
小計		-	-	-	-	15,317
デンマーク				千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ	
国債証券	KINGDOM OF DENMARK	0.5000	2027/11/15	120	115	2,559
	KINGDOM OF DENMARK	4.5000	2039/11/15	90	115	2,551
小計		-	-	-	-	5,111
ノルウェー				千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ	
国債証券	NORWEGIAN GOVERNMENT	2.0000	2028/04/26	200	189	2,663
小計		-	-	-	-	2,663
スウェーデン				千スウェーデン・クローナ	千スウェーデン・クローナ	
国債証券	SWEDISH GOVERNMENT	0.7500	2028/05/12	550	529	7,560
	SWEDISH GOVERNMENT	3.5000	2039/03/30	80	91	1,311
小計		-	-	-	-	8,872
ポーランド				千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ	
国債証券	POLAND GOVERNMENT BOND	5.7500	2029/04/25	170	172	6,592
小計		-	-	-	-	6,592
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ	
アイルランド						
国債証券	IRELAND GOVERNMENT BOND	1.1000	2029/05/15	40	37	6,255
	IRELAND GOVERNMENT BOND	2.0000	2045/02/18	10	8	1,425
小計		-	-	-	-	7,680
オランダ						
国債証券	NETHERLANDS GOVERNMENT	0.5000	2026/07/15	10	9	1,608
	NETHERLANDS GOVERNMENT	0.2500	2029/07/15	30	27	4,512
	NETHERLANDS GOVERNMENT	3.7500	2042/01/15	50	56	9,369
社債券	HALEON NL CAPITAL BV	2.1250	2034/03/29	100	90	14,873
小計		-	-	-	-	30,363

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド

銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額		
				千ユーロ	千円	
ユーロ	%		千ユーロ	千ユーロ	千円	
ベルギー						
国債証券	BELGIUM KINGDOM	1.0000	2026/06/22	80	78	12,951
	BELGIUM KINGDOM	4.2500	2041/03/28	70	78	13,005
小計				-	-	25,957
フランス						
国債証券	FRANCE (GOVT OF)	0.5000	2026/05/25	10	9	1,608
	FRANCE (GOVT OF)	2.7500	2027/10/25	60	60	9,997
	FRANCE (GOVT OF)	0.5000	2029/05/25	170	154	25,570
	FRANCE (GOVT OF)	0.0000	2030/11/25	110	93	15,445
	FRANCE (GOVT OF)	3.0000	2033/05/25	50	50	8,267
	FRANCE (GOVT OF)	4.5000	2041/04/25	40	45	7,562
	FRANCE (GOVT OF)	3.2500	2045/05/25	10	9	1,612
	FRANCE (GOVT OF)	4.0000	2055/04/25	80	86	14,253
社債券	CREDIT AGRICOLE SA	2.6250	2027/03/17	100	99	16,424
	TOTAL CAPITAL INTL SA	1.4910	2030/09/04	100	92	15,235
小計				-	-	115,977
ドイツ						
国債証券	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2.5000	2044/07/04	175	172	28,564
	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	1.2500	2048/08/15	80	61	10,163
	BUNDESREPUB. DEUTSCHLAND	2.5000	2054/08/15	30	29	4,880
小計				-	-	43,607
ポルトガル						
国債証券	OBRIGACOES DO TESOURO	0.3000	2031/10/17	60	51	8,562
小計				-	-	8,562
スペイン						
国債証券	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.9500	2026/04/30	10	9	1,642
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.5000	2027/04/30	80	78	12,942
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.1500	2028/10/31	80	87	14,507
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.2500	2030/10/31	40	36	6,088
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	3.5500	2033/10/31	20	20	3,450
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	4.2000	2037/01/31	20	21	3,631
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	5.1500	2044/10/31	50	61	10,168
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	2.9000	2046/10/31	20	18	2,985
	BONOS Y OBLIG DEL ESTADO	1.0000	2050/10/31	10	5	942
小計				-	-	56,358
イタリア						
国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	6.5000	2027/11/01	220	244	40,378
	BUONI POLIENNALI DEL TES	1.6500	2032/03/01	160	144	23,831
	BUONI POLIENNALI DEL TES	4.0000	2037/02/01	10	10	1,719
	BUONI POLIENNALI DEL TES	4.7500	2044/09/01	100	110	18,304

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープンマザーファンド

銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額		
				千ユーロ	千円	
ユーロ	%		千ユーロ	千ユーロ	千円	
イタリア						
国債証券	BUONI POLIENNALI DEL TES	1.7000	2051/09/01	10	6	1,053
小計		-	-	-	-	85,287
フィンランド						
国債証券	FINNISH GOVERNMENT	1.1250	2034/04/15	40	34	5,702
小計		-	-	-	-	5,702
オーストリア						
国債証券	REPUBLIC OF AUSTRIA	0.5000	2029/02/20	50	46	7,627
小計		-	-	-	-	7,627
その他						
特殊債券	EQUINOR ASA	1.2500	2027/02/17	100	97	16,018
社債券	AMGEN INC	2.0000	2026/02/25	120	119	19,659
	AT&T INC	2.0500	2032/05/19	130	119	19,778
	BANK OF AMERICA CORP	1.1020	2032/05/24	115	100	16,648
	BECTON DICKINSON AND CO	1.9000	2026/12/15	100	98	16,279
	CHUBB INA HOLDINGS INC	1.5500	2028/03/15	100	95	15,848
	CITIGROUP INC	1.5000	2028/10/26	200	189	31,344
	GOLDMAN SACHS GROUP INC	4.0000	2029/09/21	50	52	8,680
	JPMORGAN CHASE & CO	3.7610	2034/03/21	130	133	22,124
	NETFLIX INC	3.6250	2030/06/15	175	180	29,794
	PROCTER & GAMBLE CO/THE	3.2500	2031/08/02	130	133	21,985
	PROLOGIS LP	3.0000	2026/06/02	100	100	16,553
	UBS GROUP	0.6500	2029/09/10	150	133	22,084
	UBS GROUP AG	0.6250	2033/02/24	200	160	26,517
	VERIZON COMMUNICATIONS	1.2500	2030/04/08	100	91	15,097
小計		-	-	-	-	298,413
ユーロ小計		-	-	-	-	685,539
合計		-	-	-	-	851,037

投資信託財産の構成

2024年11月15日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
公社債	851,037	95.7
コール・ローン等、その他	37,961	4.3
投資信託財産総額	888,999	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお11月15日における邦貨換算レートは、1米ドル156.84円、1イギリス・ポンド198.61円、1スイス・フラン176.09円、1デンマーク・クローネ22.13円、1ノルウェー・クローネ14.08円、1スウェーデン・クローナ14.27円、1ポーランド・ズロチ38.188円、1ユーロ165.12円です。

(注2) 外貨建純資産(887,276千円)の投資信託財産総額(888,999千円)に対する比率は99.8%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年11月15日現在)

項目	当期末
(A) 資産	953,969,944円
コール・ローン等	24,870,857
公社債(評価額)	851,037,420
未収入金	70,199,391
未収利息	7,236,175
前払費用	626,101
(B) 負債	68,188,318
未払金	65,474,821
未払解約金	2,713,497
(C) 純資産総額(A-B)	885,781,626
元本	369,291,688
次期繰越損益金	516,489,938
(D) 受益権総口数	369,291,688口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,986円

(注1) 期首元本額 401,780,919円

期中追加設定元本額 7,377,738円

期中一部解約元本額 39,866,969円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイ／パトナム・ユーロインカムオープン 305,935,374円

ニッセイ／パトナム・毎月分配ユーロインカムオープン 63,356,314円

損益の状況

当期(2024年5月16日~2024年11月15日)

項目	当期
(A) 配当等収益	11,263,026円
受取利息	11,258,732
その他収益金	4,294
(B) 有価証券売買損益	△ 1,173,055
売買益	24,062,591
売買損	△ 25,235,646
(C) 先物取引等損益	259,597
取引益	259,597
(D) 信託報酬等	△ 164,662
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	10,184,906
(F) 前期繰越損益金	550,837,015
(G) 追加信託差損益金	10,149,320
(H) 解約差損益金	△ 54,681,303
(I) 合計(E+F+G+H)	516,489,938
次期繰越損益金(I)	516,489,938

(注1) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (G)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (H)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

指数に関して

■ファンドのベンチマーク等について

- ・ブルームバーグ汎欧州総合インデックス（円換算ベース）

ブルームバーグ汎欧州総合インデックスは、ブルームバーグが公表しているインデックスであり、汎欧州通貨建て投資適格債券市場のパフォーマンスを表します。ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。なお、「円換算ベース」とは同インデックスをもとに、委託会社が独自に円換算したものです。